



滑川市の家計簿



平成28年度 滑川市一般会計予算を、月の家計に例えると次のようになります。

預金残高： 87万円

収入	給料	手当	親からの仕送り	預金の取崩し	借入金	その他
	28.0万円	2.9万円	12.9万円	2.9万円	2.5万円	
	市税・地方交付税			国・県支出金 地方譲与税 など	繰入金	市債
予算科目						

分かりやすくするため、予算額を2000分の1とし、月収50.0万円(年収600万円)の家計に例えています。

分担金及び負担金
使用料及び手数料
財産収入・諸収入

0.8万円
繰越金
寄附金

借金残高： 551万円

支出	食費	医療費	借金返済	光熱費・日用品	子どもへの仕送り	家電購入・家の修繕など	その他
	6.6万円	11.8万円	4.4万円	8.3万円	7.5万円	4.7万円	6.7万円
	人件費	扶助費	公債費	物件費	繰出金	普通建設事業費・維持補修費	町内会費、友人への貸付 など 補助費等・貸付金・予備費 など
予算性質							

義務的経費 22.8万円
(支出に占める割合…45.6%)
(平成27年度…21.6万円(44.9%))

義務的経費は、支出の中でも削減することが難しい経費のことです。この経費が支出に占める割合が高いと、自由に使えるお金が少なくなります。

解説

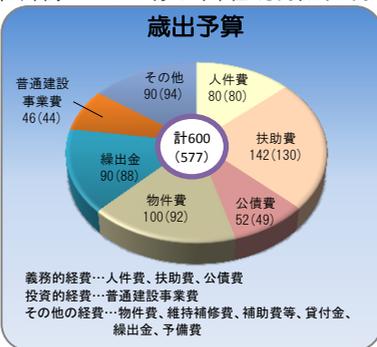
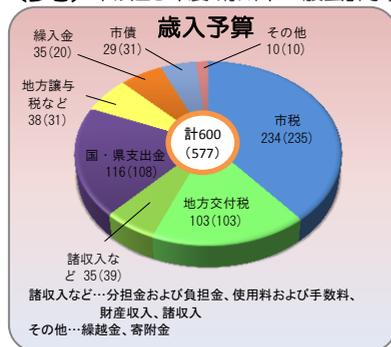
収入

まだまだ厳しい経済情勢であることに変わりはなく、稼ぎである給料(市税・地方交付税)は28.0万円。手当(諸収入など)を含めると30.9万円です。それでも足りない月々の支出を補うために、親からの仕送り(国・県支出金、地方譲与税など)や、預金の取崩し(繰入金)、借入金(市債)などで19.1万円をまかないます。借金を極力控えて不足分を預金の取り崩しで補うため、年度末の預金(財政調整基金)残高は87万円となる見込みです。

支出

生活の根幹である食費(人件費)は6.6万円、光熱費・日用品(物件費)は8.3万円と今年もできるだけ節約を心掛け、厳しい家計を切り盛りしていきます。借金返済(公債費)は4.4万円と昨年より増えていますが、新たな借金を控えているため、借金残高は551万円と減っています。また、支出の最も大きな割合を占めている医療費(扶助費)は11.8万円に増え、子どもへの仕送り(繰出金)も7.5万円と家計に大きいのしかかっています。さらに、家電購入や家の修繕など(普通建設事業費・維持補修費)に4.7万円の支出を予定していることなどから、引き続き、節約に努める必要があります。

(参考) 平成28年度 滑川市一般会計予算 (年間ベース2000分の1、単位：万円、カッコ内は前年度数値)



財政調整基金残高

27年度末残高見込： 110.3万円
28年度取崩し予定： 23.4万円
28年度末残高見込： 86.9万円

市債残高

2000分の1

27年度末残高見込： 564.3万円
28年度発行予定： 32.2万円
28年度償還予定： 45.6万円
28年度末残高見込： 550.9万円